

令和 3 年度 事業報告書

特別養護老人ホーム貴志川聖アンナの家
聖アンナショートステイサービス

令和 3 年度 事業報告

《目標額及び達成額》

特別養護老人ホーム貴志川聖アンナの家 入所定員 50名

目標額 197,000,000 円

達成額 190,950,267 円 達成率 96.9%

聖アンナショートステイサービス 入所定員 10名

目標額 37,000,000 円

達成額 35,337,829 円 達成率 95.5%

合計 目標額 234,000,000 円

達成額 226,288,096 円 達成率 96.7%

【目標達成について】

目標達成できなかった理由は1月末から3月初めにかけて新型コロナウイルスクラスター対応によるものが大きく影響している。その間の新規受け入れはストップせざるを得ない状況であり、退所または入院後の空床利用などスムーズな受入が出来なかった。またショートステイにおいても同様であり利用者が感染した場合の延長利用については個人負担なしでの対応としたことや新規相談の受入をストップしたことが影響している。

感染対策については面会制限など出来る限り対応していたが、一度施設内に感染を持ち込んでしまった場合は予想以上の感染力であり、入所者、スタッフにおいて陽性者の増加に繋がった。

また年々、入所申込者の減少により他事業所においても空床があり、今後は新規利用者の確保が今まで以上に課題となってきた。

特 養

(令和3年4月～令和4年3月)

月別利用人数

資料2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	16	15	14	15	14	14	13	14	14	14	13	12	168
女	35	37	37	37	35	36	37	37	40	39	35	31	436
合計	51	52	51	52	49	50	50	51	54	53	48	43	604

要介護度別状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
変更申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	5	6	7	8	8	9	9	8	7	7	7	5	86
要介護4	27	27	28	29	26	27	26	29	30	30	26	22	327
要介護5	18	18	15	14	14	13	14	13	16	15	14	15	179
合計	51	52	51	52	49	50	50	51	54	53	48	43	604

月別利用日数・稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	1463	1517	1471	1505	1474	1477	1486	1478	1476	1514	1166	1224	17251
稼働率	97.5%	97.8%	98.0%	97.0%	95.0%	98.0%	95.8%	98.5%	95.2%	97.6%	83.2%	78.9%	94.5%

月別目標達成率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	100.0%	100.0%	99.6%	98.9%	96.8%	99.4%	97.4%	100.0%	101.0%	103.0%	84.1%	81.3%

月別利用人数

資料3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	2	1	2	1	2	2	1	2	2	2	1	2	20
女	14	16	13	12	12	12	15	12	13	14	6	9	148
合計	16	17	15	13	14	14	16	14	15	16	7	11	168

要介護度別状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
要介護2	2	3	2	2	2	2	3	2	3	4	2	2	29
要介護3	5	5	3	4	4	4	4	5	6	6	4	6	56
要介護4	7	6	8	6	7	6	6	5	4	3	0	2	60
要介護5	1	2	1	1	1	2	3	2	2	2	1	1	19
合計	16	17	15	13	14	14	16	14	15	16	7	11	168

月別利用日数・稼働率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	266	275	294	301	341	300	302	279	314	291	168	224	3355
稼働率	88.6%	88.7%	98.0%	97.0%	110.0%	100.0%	97.4%	93.0%	101.0%	93.8%	60.0%	72.2%	91.9%

月別目標達成率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	93.0%	85.0%	105.0%	102.0%	115.0%	106.0%	100.0%	101.0%	106.0%	96.0%	59.0%	74.0%

令和 3 年度 事業報告書

聖アンナ訪問看護ステーション

聖アンナ訪問看護ステーション 事業報告書

1.令和3年度目標額 60,000,000

2.令和3年度達成額 62,000,730

3.目標達成に至った理由について

- ・看護職員数の変動なく、常勤職員4名・非常勤職員4名で月訪問件数500～700件平均に対応
そのうち夜間帯の緊急訪問への対応が迅速に対応できたことが要因と考えられる
- ・医療訪問件数の増加とショートステイ・デイサービスへの医療連携サービスの充実・デイサービスへの
緊急時対応もできた
- 医療においては、機能強化型管理療養費2を算定することにより、収入の増加に至った。
- ・介護保険対象者への軽度からのサービス利用により病状の悪化時に対応できたことも
良かった点である
- ・グループホームへの医療連携やデイサービスへの協力により、利用者様との連携を密にできたことも
良かった点である。
- ・コロナ禍において新規利用者の獲得が困難な時期もあったが、終盤にあたり徐々に訪問件数も
増加している。

4.事業計画の実施について

- ・これからの方向性は医療従事者と利用者様・家族様の双方に医療とは両者の
共同作業であるという視点に立ちケアを行う
- ・住み慣れた地域でその人らしく生活し、希望する生き方を選択し在宅での看取りが
選べるようにする
- ・個人の尊厳の保持を支えていく
- ・地域に密着した事業所であることを基本とし社会資源の活用等のアドバイスを実施

以上のことを踏まえ、引き続き下記計画に沿って業務を実施。選ばれるステーションを目指す。

- ・訪問看護の更なる普及を目指す。
- ・多様な在宅医療ニーズに対応できるように専門性の深化に努める。
- ・個別ニーズに対応する為利用者様の声に耳を傾け次のサービスへの展開を念頭に置く。
- ・新規利用者さまの獲得に向け、PR活動の強化。
- ・在宅診療に熱心な主治医との連携強化。
- ・研修への積極的参加により質の向上を図る。
- ・新規採用職員の教育により質の向上を図るとともに意欲ある優秀な人材育成に努める。
- ・ショートステイ中の方や小規模多機能型通所介護との連携を深め利用者獲得を図る。
- ・他職種との連携強化→聖アンナ訪問看護の認知度を高める。
- ・緊急時や夜間帯の対応の強化を図り、加算を確実に算定できるようにする。
- ・予防の観点からも早期からの利用の促進を図る→ケアマネへの働きかけ。
- ・24時間、対応できる体制があることや重症者の受け入れを積極的に行い、医療
介護のケアマネジメント機能を発揮、地域全体の在宅療養生活の環境整備に貢献していく。
- ・精神科訪問看護の利用者の確保及び増加
- ・理学療法士によるリハビリの援助の拡充を図っていく

聖アンナ訪問看護ステーション実績報告書 R3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用実人数	68	71	72	72	73	69	73	72	75	69	67	68	849
(男)	25	29	30	29	26	24	24	24	23	22	22	22	300
(女)	43	42	42	43	47	45	49	48	52	47	45	46	549
新規	3	4	4	6	3	3	4	1	8	5	2	4	47
再開	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
死亡	1	1	2	2	0	2	2	3	7	4	1	1	26
中止	1	2	1	0	2	3	0	0	0	0	1	0	10
医療保険(人数)	19	21	20	19	18	17	15	18	21	19	16	18	221
(回数)	329	346	328	331	288	247	224	222	298	284	218	292	3407
介護保険 (人数)	57	56	55	58	59	56	59	57	58	55	52	53	675

令和 3 年度 事業報告書

聖アンナケアプランセンター

令和 3 年度実績
目標額＝55, 680, 000 円
実 績＝54, 180, 600 円
－1, 499, 400 円
達成率＝97.3%

○ 実績を踏まえて

- ・心配されたⅡ型 40%以上は確保でき特定事業所加算Ⅰの算定を継続できた。
- ・主任ケアマネは4名の在籍を確保。人員は、当初の計画より介護支援専門員の1名増員があり11名体制で稼働した。目標達成に至らなかった明確な要因とは言い切れないが、紀の川市とともに事業所自体が重度化予防に力を注いでいること、市民全体が健康志向にあること、またコロナの影響で介護申請などの手続きを見送っている方も多かったと考えられる。

○ 事業方針について

- ・利用者ニーズを捉えた上で、本人の自立、重度化予防を意識したケアマネジメントを実践している。事業所や各ケアマネジャーに対してのクレームはなく円滑な事業運営に努めることができた。

○ 具体的な取り組み結果について

- ・専門性を高めるため、自主的にケアプランチェックに参加した。その他、地域包括ケア会議への全日程参加、医療介護の連携推進会議へも参加し、意見交換を行い、日々の業務に反映している。

○ その他

- ・前年度に引き続き、新型コロナウイルスによる感染症対策のため、当事業所でも積極的にテレワークを導入し、感染者を出すことなく営業できた。

WEB研修、WEB会議など、慣れないことも多かったが、それぞれの努力と協力で乗り越えられた。

伝達会議では、バイスティックの7原則を月ごとに必ずひとつは取入れ、対人援助の基本を忘れないよう徹底している。

今後も安心して質の高いサービス提供を継続していけるよう努力を忘れず、コロナがあっても人との結びつきを大切に専門職としての役割を果たしていく。

※介護給付の部

その他の地域単位 10.00 計算

	介護 給付 請求	介護給付内訳														月請求金額	コロナ 0・1% 加算	令和3 年3月 月遅れ	合計請求 金額
		I型 1076単位	II型 1398単位	特事I 505単位	初回 300単位	通院通所1 450単位	通院通所1ロ 600単位	通院通所2 600単位	通院通所2ロ 750単位	入院通所1 200単位	入院通所2 100単位	通院時通所 50単位	ターミナル 400単位						
4月	236	130	106	236	5	1	0	0	0	1	0	1	0			¥4,094,480	¥2,360	¥59,190	¥4,156,030
5月	242	134	108	242	9	0	0	0	0	0	0	1	0			¥4,201,280	¥2,420		¥4,203,700
6月	254	135	119	254	13	0	0	0	0	3	0	1	0			¥4,444,420	¥2,540		¥4,446,960
7月	250	133	117	250	11	2	0	0	0	1	0	0	0			¥4,373,240	¥2,500		¥4,375,740
8月	256	135	121	256	10	1	0	0	0	3	0	0	0			¥4,477,480	¥2,560		¥4,480,040
9月	258	135	123	258	10	0	0	0	0	1	0	0	0			¥4,507,040	¥2,580		¥4,509,620
10月	262	134	128	262	7	3	0	0	0	1	0	0	0			¥4,590,880	¥50		¥4,590,930
11月	257	136	121	257	4	1	0	0	0	3	0	0	0			¥4,475,290			¥4,475,290
12月	248	135	113	248	9	1	0	0	0	2	1	2	0			¥4,322,240			¥4,322,240
1月	248	134	114	248	10	0	0	0	0	2	0	0	0			¥4,321,960			¥4,321,960
2月	233	126	107	233	8	1	0	0	0	1	0	0	0			¥4,058,770			¥4,058,770
3月	242	128	114	242	7	1	0	0	0	0	0	1	0			¥4,219,100			¥4,219,100
計	2986	1595	1391	2986	103	11	0	0	0	18	1	6	0	0	0	¥52,086,180	¥15,010	¥59,190	¥52,160,380

※委託事業の部

	予防支 援及び ケアマネ シメントA	初回 300単位	予防請求額 438単位	認定調査件数	調査請求額 ¥3,300	月請求金額	コロナ0・ 1%加算	合計請求金額
4月	38	2	¥172,440	0	¥0	¥172,440	¥380	¥172,820
5月	40	2	¥181,200	0	¥0	¥181,200	¥400	¥181,600
6月	37	1	¥165,060	0	¥0	¥165,060	¥370	¥165,430
7月	39	2	¥176,820	0	¥0	¥176,820	¥390	¥177,210
8月	39	2	¥176,820	0	¥0	¥176,820	¥390	¥177,210
9月	37	0	¥162,060	0	¥0	¥162,060	¥370	¥162,430
10月	36	1	¥160,680	0	¥0	¥160,680		¥160,680
11月	39	1	¥173,820	0	¥0	¥173,820		¥173,820
12月	36	1	¥160,680	1	¥3,300	¥163,980		¥163,980
1月	37	1	¥165,060	0	¥0	¥165,060		¥165,060
2月	36	3	¥166,680	0	¥0	¥166,680		¥166,680
3月	35	0	¥153,300	0	¥0	¥153,300		¥153,300
計	449	16	¥2,014,620	1	¥3,300	¥2,017,920	¥2,300	¥2,020,220

介護・委託 合計
¥54,180,600

※月別目標額

	月 別 目 標	累 計	実績	差額(月単位)
4月	¥4,640,000	¥4,640,000	¥4,328,850	¥-311,150
5月	¥4,640,000	¥9,280,000	¥4,385,300	¥-254,700
6月	¥4,640,000	¥13,920,000	¥4,612,390	¥-27,610
7月	¥4,640,000	¥18,560,000	¥4,552,950	¥-87,050
8月	¥4,640,000	¥23,200,000	¥4,657,250	¥17,250
9月	¥4,640,000	¥27,840,000	¥4,672,050	¥32,050
10月	¥4,640,000	¥32,480,000	¥4,751,610	¥111,610
11月	¥4,640,000	¥37,120,000	¥4,649,110	¥9,110
12月	¥4,640,000	¥41,760,000	¥4,486,220	¥-153,780
1月	¥4,640,000	¥46,400,000	¥4,487,020	¥-152,980
2月	¥4,640,000	¥51,040,000	¥4,225,450	¥-414,550
3月	¥4,640,000	¥55,680,000	¥4,372,400	¥-267,600
合計	¥55,680,000		¥54,180,600	¥-1,499,400

達成率 97.3%

令和 3 年度 事業報告書

デイサービスセンターたかお

令和3年度デイサービスセンターたかお事業報告書

1. 3年度目標額：69,000,000円

2. 3年度売上額：65,634,727円

3. 達成率95.1%

4. 目標不達成について

- ・新型コロナ感染予防にて利用中止の利用者が増加。
- ・冬季にかけて、身体が急変され入院、入所、長欠、死亡者が増加。
- ・新規利用者が少なかった。（コロナの影響あり）

5. 事業計画の実施について

1、通所介護事業・介護予防通所介護相当サービス

2、年末年始を除く月曜日から土曜日、祝祭日の事業の実施。

3、介護支援専門員の作成する居宅サービス計画を基に、利用者一人ひとりの身体的・精神的状況やニーズを把握し、当事業所にて通所介護計画書を作成し、そのサービスを提供することが出来た。

4、常日ごろから利用者家族と積極的にコミュニケーションをとる事により、信頼関係を築き、お互いに協力し合える環境作りができた。

5、日々のレクリエーションの中で個々の利用者の状況や好みに応じた選択メニューを作り参加して頂く。また、外出行事が出来ない為、新しい行事として、ショッピングに代わる移動ショッピングやクッキングに代わるクッキングショーなどコロナ対策を考えた行事を提供できた。

6、新型コロナウイルス感染拡大に対し、法人全体及び各事業所内においても感染予防の取り組みを実施した。マスク着用の徹底、アルコール消毒、検温チェック、3密回避、アクリル板の設置など。

(デイサービスセンターたかお)

令和3年度 通所介護事業（要介護Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ）集計 令和3年4月1日～令和4年3月31日迄

区 分	実利用 人数	延利用 人数	利用 延合計	利用人員（月 間）				一日当り 平均人数
				基本事業	入 浴	食 事	実 施 日 数	
4月	51	586	967	586	397	570	26	22.5
5月	48	560	962	560	403	559	26	21.5
6月	48	553	948	553	398	550	26	21.2
7月	49	580	996	580	420	576	27	21.4
8月	47	560	929	560	400	529	26	21.5
9月	48	580	971	580	416	555	26	22.3
10月	53	608	1010	608	428	582	26	23.3
11月	53	578	959	578	419	540	26	22.2
12月	49	542	927	542	410	517	25	21.6
1月	47	467	809	467	351	458	24	19.4
2月	38	423	714	423	314	400	24	17.6
3月	40	487	807	487	347	460	27	18.0
合 計	571	6524	10993	6524	4703	6296	309	21.0

(デイサービスセンターたかお)
令和3年度 介護予防通所介護相当サービス事業 (事業対象者・要支援1・2)
集計 令和3年4月1日～令和4年3月31日迄

区 分	実利用 人数	延利用 人数	利用 延合計	利用人員 (月 間)			
				基本事業	食 事	実 施 日 数	一日当り 平均人数
4月	19	138	138	138	138	26	5.3
5月	18	118	118	118	118	26	4.5
6月	17	112	112	112	112	26	4.3
7月	16	110	110	110	110	27	4.2
8月	12	105	105	105	105	26	3.8
9月	18	116	116	116	116	26	4.4
10月	16	103	103	103	103	26	3.9
11月	17	111	111	111	111	26	4.2
12月	17	109	109	109	109	25	4.3
1月	16	90	90	90	90	24	3.7
2月	11	71	71	71	71	24	2.9
3月	13	91	91	91	91	27	3.3
合 計	190	1274	1274	1274	1274	309	4.0

(デイサービスセンターたかお)

令和3年度 地域生活支援事業集計 令和3年4月1日～令和4年3月31日迄

区 分	実利用 人数	延利用 人数	利用 延合計	利用人員 (月 間)			
				基本事業	食 事	実 施 日 数	一日当り 平均人数
4月	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0

デイサービスセンターたかお 年間行事表

	行 事	行き先・メニュー	実施日
4月			
	手芸クラブ	デイフロア	1(木) 2(金)
	春の昼食会	デイフロア	7(水) 8(木) 9(金)
	職員との懇話会	デイフロア	14(水) 15(木) 16(金)
	クッキングショー	デイフロア	28(水) 29(木) 30(金)
5月	手芸クラブ	デイフロア	3(月) 5(水) 6(木)
	たこ焼きパーティー	デイフロア	12(水) 13(木) 14(金)
	クッキングショー	デイフロア	17(月) 19(水) 20(木)
	ゲーム大会	デイフロア	26(水) 27(木) 28(金)
6月	紅白餅つき大会	デイフロア	9(水) 10(木) 11(金)
	クッキングショー	デイフロア	23(水) 24(木) 25(金)
	手芸クラブ	デイフロア	28(月) 29(火)
	映画観賞会	デイフロア	30(水)
7月	映画観賞会	デイフロア	1(木) 2(金)
	そうめんバイキング	デイフロア	7(水) 8(木) 9(金)
	クッキングショー	デイフロア	14(水) 15(木) 16(金)
	紅白かくし芸	デイフロア	28(水) 29(木) 30(金)
8月	室内盆踊り大会	デイフロア	18(水) 19(木) 20(金)
	クッキングショー	デイフロア	25(水) 26(木) 27(金)
9月	職員似顔絵決定戦	デイフロア	8(水) 9(木) 10(金)
	手芸クラブ	デイフロア	20(月) 21(火)
	クッキングショー	デイフロア	22(水) 23(木) 24(金)
	職員との懇話会	デイフロア	29(水) 30(木)
10月	秋の昼食会	デイフロア	6(水) 7(木) 8(金)
	クッキングショー	デイフロア	20(水) 21(木) 22(金)
11月	室内運動会	デイフロア	3(水) 4(木) 5(金)
	カラオケ大会	デイフロア	10(水) 11(木) 13(土)
	映画観賞会	デイフロア	24(水) 25(木)
	手芸クラブ	デイフロア	29(月) 30(火)
12月	たこ焼きパーティー	デイフロア	1(水) 2(木) 3(金)
	忘年会	デイフロア	8(水) 9(木) 10(金)
	オンラインコンサート	デイフロア	20(月)
	クリスマス会	デイフロア	22(水) 23(木) 24(金)
1 月	新春行事	デイフロア	4(火) 5(水) 6(木)
	新年会	デイフロア	12(水) 13(木) 14(金)
	クッキングショー	デイフロア	26(水) 27(木) 28(金)
2月	節分行事	デイフロア	3(木)
	手芸クラブ	デイフロア	7(月) 9(水) 10(木)
	クッキングショー	デイフロア	16(水) 17(木) 18(金)
3月	初午お菓子まき	デイフロア	2(水) 3(木) 4(金)
	焼きいも会	デイ玄関前	16(水) 17(木) 18(金)
	初午お菓子まき	デイフロア	17(水) 18(木) 19(金)

※毎月の行事

移動ショッピング、クッキングショー、てくてく体操

令和 3 年度 事業報告書

グループホームたかお

グループホームたかお 令和3年度事業報告書

1.令和3年度目標額 35,280,000 円

2.令和3年度達成額 35,992,651 円

102.0%

3.目標不達成について

●年間を通して空床がほとんどなく、入退所のタイミングもスムーズに出来たと思います。

●令和4年3月現在、1名～2名の入居申し込み者を確保しています。

4.事業計画の実施について

(1)運営推進会議の開催について

今年度につきまして、新型コロナウイルス感染拡大予防として、ホームでの開催は中止し、年5回の資料を紀の川市に提出しました。

(2)地域参加について

今年度につきまして、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、屋外での行事は中止しました。

(3)レクリエーションの充実

個人に合ったレクリエーションの提供について、書道教室やカラオケ大会、お誕生日会など実施しました。

(4)ボランティアの活用

今年度につきまして、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、面会禁止もあり、全面中止しました。

(5)地域密着型外部評価サービス

今年度、外部評価は実施しておりません。

(R3年4月～R4年3月)

	月	保険請求額					合計
			自己負担金	居室代	共益費	食材料費	
令和3年	4月	2,152,248	234,615	243,000	102,600	243,000	2,975,463
	5月	2,224,028	242,436	251,100	106,020	251,100	3,074,684
	6月	2,167,668	236,296	243,000	102,600	243,000	2,992,564
	7月	2,231,426	243,243	251,100	106,020	251,100	3,082,889
	8月	2,158,162	235,252	251,100	102,600	243,000	2,990,114
	9月	2,162,732	235,755	251,100	102,600	243,000	2,995,187
	10月	2,232,644	243,376	251,100	106,020	251,100	3,084,240
	11月	2,160,703	235,537	243,000	102,600	243,000	2,984,840
	12月	2,079,012	226,619	234,000	98,800	234,000	2,872,431
	1月	2,232,155	243,323	251,100	106,020	251,100	3,083,698
	2月	2,010,975	219,214	226,800	95,760	226,800	2,779,549
	3月	2,226,109	242,663	251,100	106,020	251,100	3,076,992
令和4年	合計	26,037,862	2,838,329	2,947,500	1,237,660	2,931,300	35,992,651

令和 3 年度 事業報告書

特別養護老人ホームきしがわ園

令和３年度 特別養護老人ホームきしがわ園 事業報告書

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 令和３年度目標額 | 147,600,000 円 |
| 2. 令和３年度達成額 | 146,711,028 円 |
| 3. 目標額に対しての達成率 | 99.4% |

4. 目標未達成について

今年度は利用日数１０,７００床で内、空床は２５０床となっている、短期入所生活介護の空床利用は内９床となっている。目標は１０,６２２床であった。年間３０床がすべて満床としての稼働率は９７．７％で目標通りである。計画での平均介護度３．７であったが、実績でも３．７であった。空床について前年度は３１２床であったが、令和３年度は２５０床と減少した。

内訳として入院による空床が１４４床（前年度２２２床）、退所後の入所までの空床が１１５床（前年度９０床）であった。今年度の入所者は１９名として、１名平均６日で入所となっている。稼働率が目標以上にあがらなかった要因として、入院による空床については、入院日数が前年度より下がったものの、退所者が２０名と多かったことで、入院までの空床が前年度より上回ったことが要因である。その分入所までの日数がかからないように入所者の確保に努めたが、入所の調整に要した回数も多かった。前年と同様に次点の待機者に声掛けしても入院中であったり、他の施設へ入所していたりと入所までに日数がかかったケースでは、タイミングの問題もあった。

また令和３年度の予想額で目標に挙げた加算について、介護ソフトが未対応であり、未算定に終わったことも要因である。空床利用については、短期入所の稼働が埋まらなかったため、９床のみの活用であった。新年度も待機者がスムーズに入居できる様に退所者の的確な状況把握と事前に家族・ケアマネとのコミュニケーションを密にし、調整を図る。稼働率を上げる取り組みを継続し、待機者の確保のため居宅介護支援事業・病院への周知により、ショート・施設共に満床利用を心掛け、目標達成を目指したいと考える。

5. 事業計画の実施について

サービス内容

- ① 食事については入居者の栄養状態を適切にアセスメントし、その状態に応じて栄養ケアマネジメントが行われ、嗜好・形態を考慮した食事を提供できた。年度中に委託業者が変更となったが、少ない影響で済んだ。
- ② 入浴については入居者の身体の清潔保持とともに精神的にリラックスできる時間を過ごして頂けるよう、安全かつ快適な入浴し、体調不良等で入浴できない方の場合には日程変更等して実施を行った。
- ③ レクリエーション、行事についてはコロナ禍が継続している状況であり、屋内で最小限で入居者が楽しく過ごして頂けるよう努めた。また、外出行事等については前年度に引き続きコロナ禍のために実施できなかった。
- ④ 介護計画書については入居者個人の介護計画書に沿ったサービスの提供を行い、多職種協働で介護計画書の作成・見直しを行った。
- ⑤ 緊急時の対応について看護職員、嘱託医師との連携、家族への連絡体制確保により急変時に救急搬送を速やかに行う事ができた。

6. 家族との連携

入所時の契約には重要事項説明書等を用いて説明を十分に行い、事故発生のリスクとその対応についても十分に説明を行い、同意を得て契約を行った。

しかし、普段の連携については、新型コロナ禍において面会制限をしていたこともあり、電話での対応が中心であった。

7. 虐待防止

施設内で全介護職員を対象に、身体拘束・高齢者虐待防止のビデオ研修や教育を実施した。法制度・介護技術・認知症への理解、職員のストレス対策、虐待事案が発生した場合の迅速な報告体制の整備などに取り組んでいる。

8. 苦情処理

苦情相談窓口の設置により苦情に対しての対応を円滑・円満に行う事ができ、苦情の解決、再発の防止に努めた。

9. リスクマネジメント

緊急事態発生時は入居者の家族、市町村に迅速に連絡を行うとともに、事故後はその入居者、家族に対して職員一同誠意を持って対応し、事故原因の究明と再発防止策を早急に検討、実施、事故防止、安全・リスク委員会を活用し、改善策の周知徹底を図る体制を整備した。

入居者の介護度の重度化、事故対策検討会議の定期的開催により1つ1つの事故対策を講じた事、ヒヤリハットによる要因分析等により事故が未然に防げるように努めた。

10. 職員の資質向上

職員の積極的な内部研修や外部研修（コロナ禍のため、オンラインによる研修に参加）の参加を図る事により、常に新しい情報や介護技術を習得し、職員の資質向上に努め、施設全体の介護サービスの質の向上に努めた。

11. 法令順守の徹底

権利擁護・人権研修の実施により、一人ひとりの意識にコンプライアンス精神や倫理を根付かせ、基本的人権を尊重し尊厳あるケアを目指すことに努めた。

12. 地域との連携・交流

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症のため、ボランティアや実習生等の受け入れ、外出行事は中止した。そのために、地域との連携・交流については行えていない。

13. 運営推進会議の開催

令和3年度も新型コロナウイルス感染症流行で、入居者への感染を抑えるために施設内への立ち入りは制限した。そのために運営推進会議は年間を通して非開催となった。それに伴い2ヶ月に一回、間接的に文書での活動状況を報告し、必要な要望・助言等を頂けるように努めた。

今後も入居者、家族との信頼関係の構築に努め、かつ職員の質の向上、個人を尊重した介護の統一により、入居者が安心して楽しく生活してもらえるよう努めたい。

以上

在所期間別状況表

2022/04/16 15:10:27

1 / 1

基準日 : 令和04年03月31日

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類: 全て

在所年数	男性	女性	合計
0 ~ 5	8 名	20 名	28 名
5 ~ 10	0 名	0 名	0 名
10 ~ 15	0 名	0 名	0 名
15 ~ 20	0 名	0 名	0 名
20 ~ 25	0 名	0 名	0 名
25 ~ 30	0 名	0 名	0 名
30 ~ 35	0 名	0 名	0 名
35 ~ 40	0 名	0 名	0 名
40 ~ 999	0 名	0 名	0 名
計	8 名	20 名	28 名
平均在所期間	1 年 2 ヶ月 (452.0 日)	1 年 8 ヶ月 (629.0 日)	1 年 6 ヶ月 (579.0 日)

入所／退所状況年間集計一覧表

対象年度：令和03年度

サービス種類：全て

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所前状況	居宅	0	1	1	0	1	0	6	2	0	5	0	0	16
	医療機関	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
	介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症対応型共同生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入所前状況の合計	1	1	2	0	1	0	6	2	1	5	0	0	19

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所理由	介護者不在	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	家庭不和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公的理由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護困難	0	1	2	0	1	0	6	2	0	5	0	0	17
	施設転園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	独居	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	入所理由の合計	1	1	2	0	1	0	6	2	1	5	0	0	19

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退所理由	自宅復帰	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

2022/04/16 15:12:06
2 / 3

特別養護老人ホーム きしがわ園

...
全
下

[illegible]

入所／退所状況年間集計一覧表

2022/04/16 15:12:06
3 / 3

対象年度 ： 令和03年度

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類： 全て

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退所後状況	介護療養型医療施設入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所後状況の合計	1	1	2	1	0	1	5	1	3	3	0	2	20

年齢階層別利用者状況表

2022/04/16 16:10:41

1 / 1

実績期間：令和03年04月01日～令和04年03月31日

特別養護老人ホーム きしがわ園

基準日：令和04年03月31日

サービス種類：全て

年齢	男性	女性	計
65才未満	0	0	0
65～70	1	0	1
70～75	3	0	3
75～80	1	1	2
80～85	3	5	8
85～90	5	7	12
90～95	2	10	12
95～	3	7	10
合計	18	30	48
平均年齢	84才0ヶ月	90才4ヶ月	88才0ヶ月

要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2022/04/16 15:15:23
1 / 2

対象年度： 令和03年度 出力形式： 実人数

サービス種類： 全て

特別養護老人ホーム きしがわ園

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	男	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
要介護 2	男	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
要介護 3	男	6	5	5	4	4	4	6	6	6	6	5	5	62
	女	10	8	7	7	8	7	9	9	9	8	8	8	98
	計	16	13	12	11	12	11	15	15	15	14	13	13	160
要介護 4	男	3	4	5	5	5	5	6	4	4	4	4	4	53
	女	6	7	8	7	7	8	8	6	6	8	8	8	87
	計	9	11	13	12	12	13	14	10	10	12	12	12	140
要介護 5	男	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	7
	女	4	5	5	4	4	4	5	6	5	6	5	5	58
	計	4	5	6	5	5	5	6	7	6	6	5	5	65
総合計 (人)	男	10	10	12	11	11	11	14	11	11	10	9	9	129
	女	20	20	20	18	19	19	22	21	20	22	21	21	243
	計	30	30	32	29	30	30	36	32	31	32	30	30	372

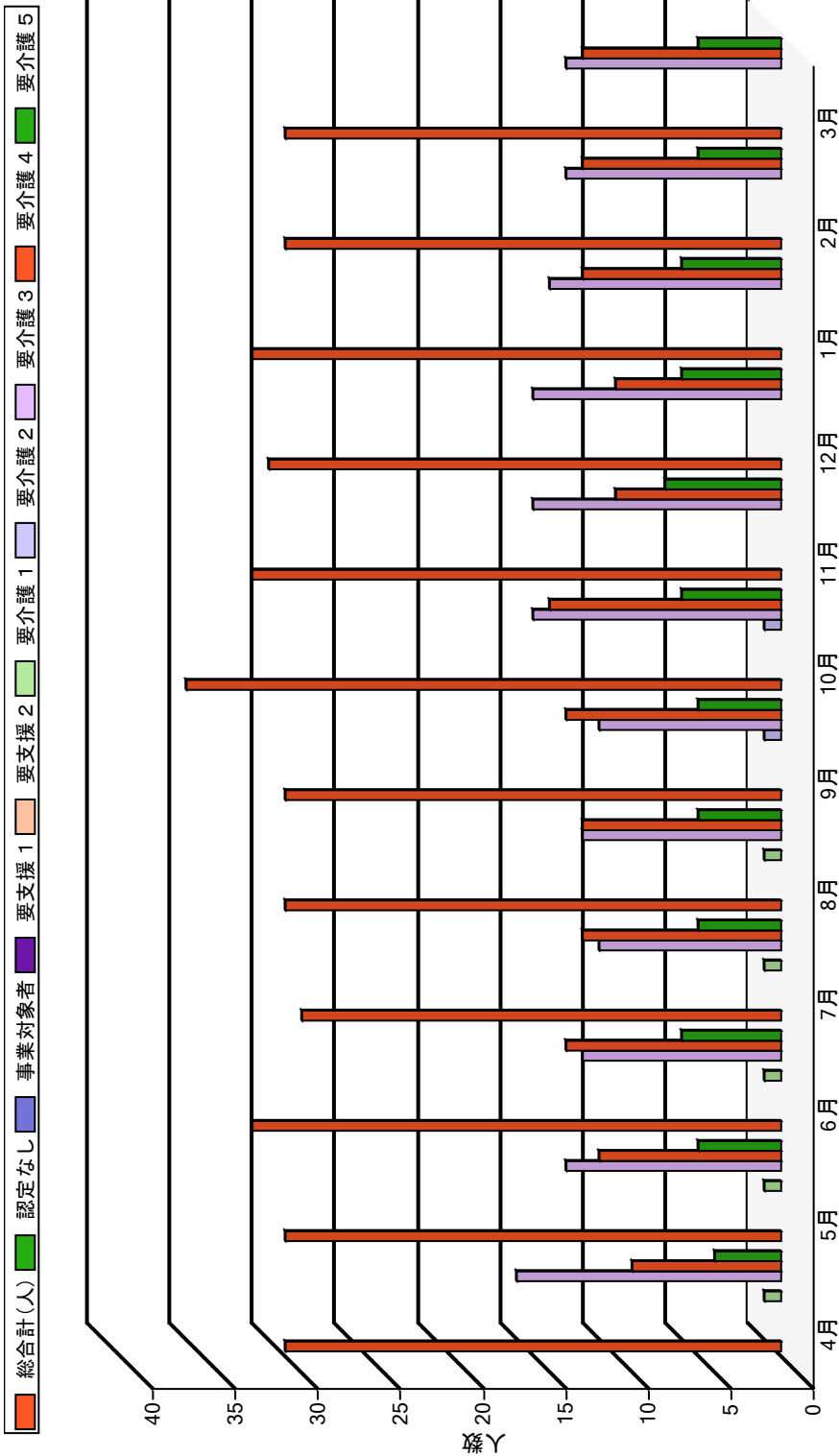
(注1) 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2022/04/16 15:15:23
2 / 2

特別養護老人ホーム きしがわ園

対象年度： 令和03年度 出力形式： 実人数 サービス種類： 全て



利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2022/04/16 16:11:30
1 / 2

対象年度：令和03年度

特別養護老人ホーム きしがわ園

サービス種類：全て

	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	3.1	3.2	3.4	3.4	3.5	3.5	3.6	3.5	3.4	3.4	3.4	3.5	3.4
	女	3.7	3.9	3.9	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.8	3.8
	平均	3.5	3.6	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

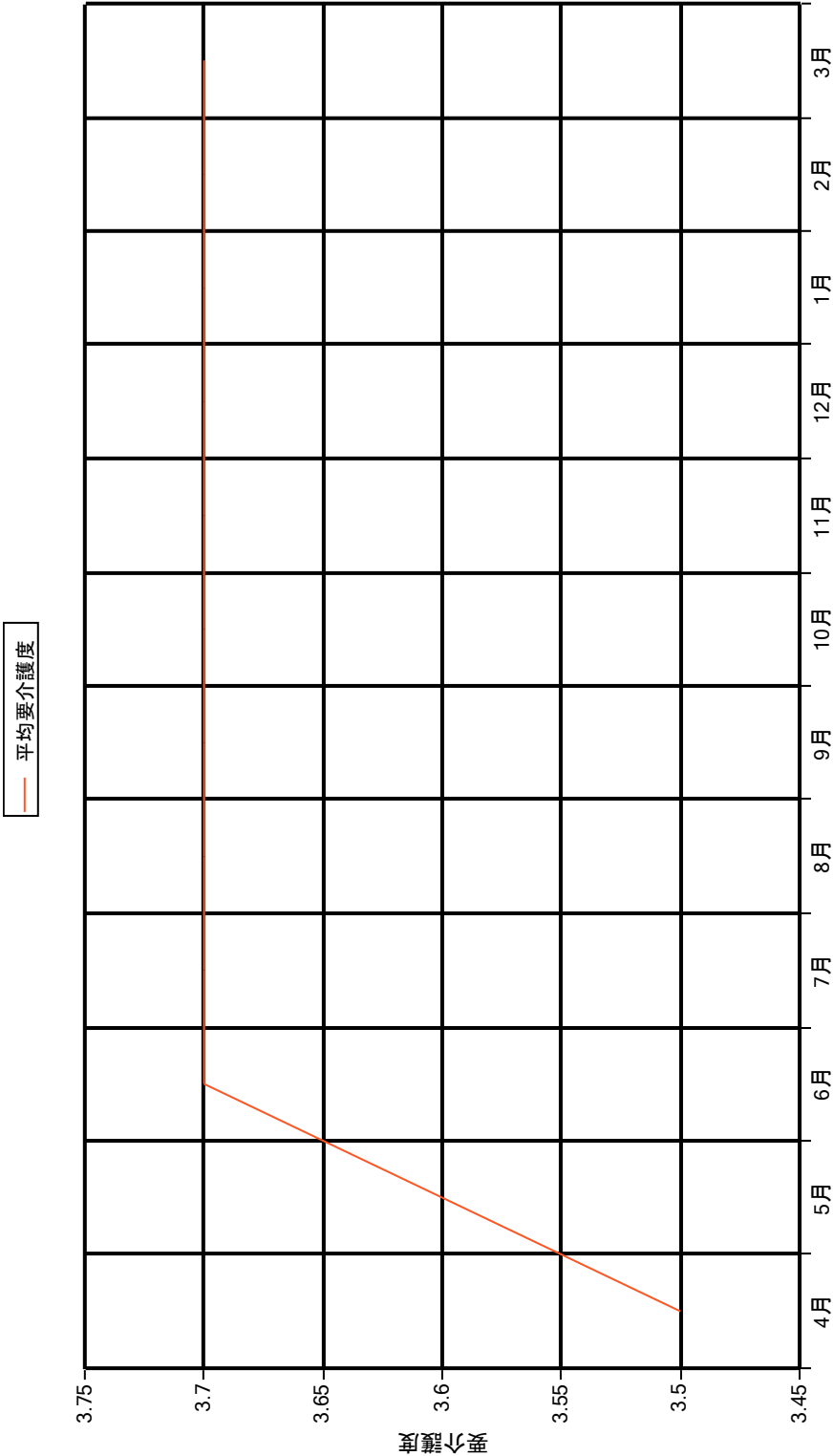
（注1）該当月末日時時点で有効な要介護度より算出しています。

（注2）小数点以下第2位を四捨五入しています。

利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

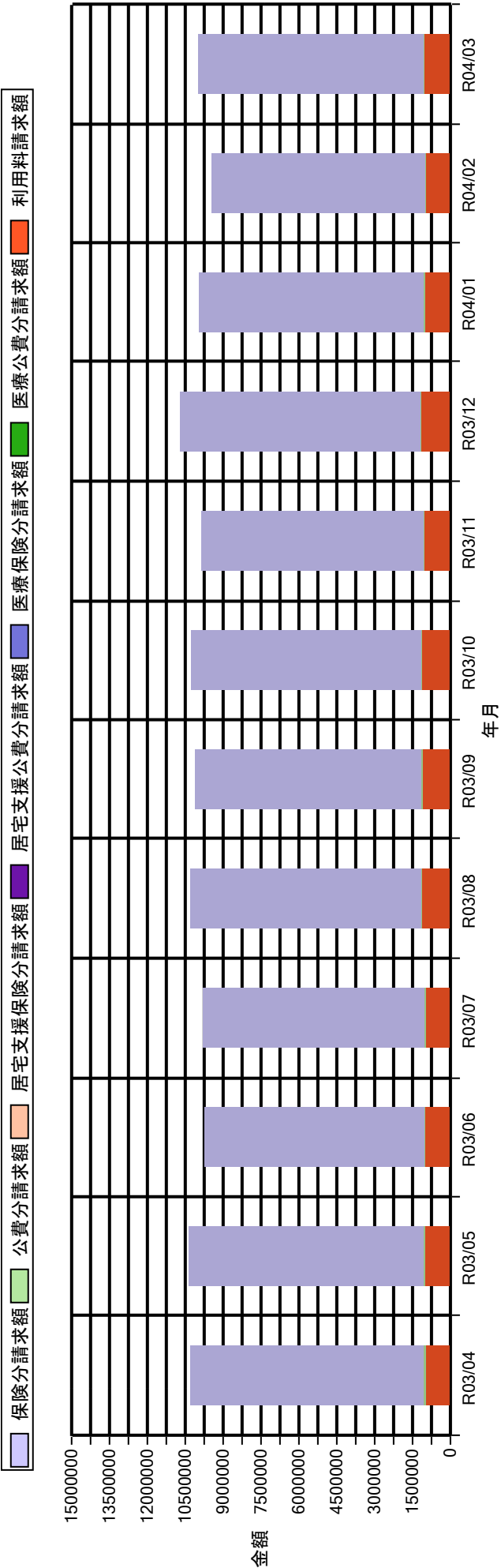
対象年度：令和03年度

サービス種類：全て



年間請求分析

対象期間： 令和03年04月 ～ 令和04年03月
集約条件： サービス提供年月



	R03/04	R03/05	R03/06	R03/07	R03/08	R03/09	R03/10	R03/11	R03/12	R04/01	R04/02	R04/03
保険分請求額	9,230,249	9,297,879	8,709,696	8,779,279	9,131,668	8,966,531	9,108,562	8,796,582	9,515,816	8,884,640	8,442,274	8,921,376
公費分請求額	87,448	53,435	51,229	35,440	35,440	34,298	35,408	34,265	35,408	35,408	31,981	35,408
居宅支援保険分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
居宅支援公費分請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療保険請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療公費請求額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用料請求額	976,133	1,018,926	989,815	988,741	1,141,562	1,119,121	1,138,880	1,036,303	1,161,266	1,020,742	977,015	1,034,426
合計	10,293,830	10,370,240	9,750,740	9,803,460	10,308,670	10,119,950	10,282,850	9,867,150	10,712,490	9,940,790	9,451,270	9,991,210

令和 3 年度 事業報告書

地域密着特別養護老人ホームきしがわ園

令和3年度 地域密着特別養護老人ホームきしがわ園 事業報告書

1. 令和3年度目標額 81,600,000 円
2. 令和3年度達成額 83,863,633 円
3. 目標に対しての達成率 103%

4. 目標達成について

今年度は利用日数7,256床で内、空床は44床となっている、短期入所生活介護の空床利用は内0床となっている。年間20床がすべて満床としての稼働率は99.4%である。計画の目標平均介護度は4.2であったが、実績での平均介護度も目標通りの4.2であった。

平均介護度が目標通りであったこと。また計画での目標稼働率は97%で、実績では99.4%と上回ったことが達成率103%の要因と考える。

空床は前年度は88床であったが、令和3年度は44床と半数に減少した。内訳として入院による空床が27床（前年度53床）、退所後の入所までの空床が17床（前年度35床）であった。要因として、前々年度・前年度より入居者が比較的に安定しており、入院日数がさらに減少したこと。また、前年度から引き続き退所してから空白を空けずに迅速に入所への移行に取り組んだことが挙げられる。

今年度新規入所者5名の内訳は、聖アンナの家からの入所が1名。きしがわ園ショートロングステイから1名。2Fユニットからの入所が3名であった。新規入所者に共通していることは、すべて同施設及び同法人内の移動であったために、施設内でのアセスメント等が可能であったためにスムーズな入所手続きにて入所までに要する日数が短縮できるメリットがあった。空床利用については、短期入所の稼働率が100%を超えなかったために、今年度も1床も活用ができなかった。来年度も待機者がスムーズに入居できる様に退所者の的確な状況把握とその兆候を予測する。また、事前に家族・ケアマネとのコミュニケーションを密にし、調整を図っていく。それに伴い稼働率を上げる意識が重要である。今後も待機者の確保のため居宅介護支援事業・病院への周知により、ショート・施設共に満床利用を心掛け、目標達成を目指したいと考える。

5. 事業計画の実施について

サービス内容

- ① 食事については入居者の栄養状態を適切にアセスメントし、その状態に応じて栄養ケアマネジメントが行われ、嗜好・形態を考慮した食事を提供できた。年度中に委託業者が変更となったが、少ない影響で済んだ。
- ② 入浴については入居者の身体の清潔保持とともに精神的にリラックスできる時間を過ごして頂けるよう、安全かつ快適な入浴し、体調不良等で入浴できない方の場合には日程変更等して実施を行った。
- ③ レクリエーション、行事についてはコロナ禍が継続している状況であり、屋内で最小限で入居者が楽しく過ごして頂けるよう努めた。また、外出行事等については前年度に引き続きコロナ禍のために実施できなかった。
- ④ 介護計画書については入居者個人の介護計画書に沿ったサービスの提供を行い、多職種協働で介護計画書の作成・見直しを行った。
- ⑤ 緊急時の対応について看護職員、嘱託医師との連携、家族への連絡体制確保により急変時に救急搬送を速やかに行う事ができた。

6. 家族との連携

入所時の契約には重要事項説明書等を用いて説明を十分に行い、事故発生のリスクとその対応についても十分に説明を行い、同意を得て契約を行った。

しかし、普段の連携については、新型コロナ禍において面会制限をしていたこともあり、電話での対応が中心であった。

7. 虐待防止

施設内で全介護職員を対象に、身体拘束・高齢者虐待防止のビデオ研修や教育を実施した。法制度・介護技術・認知症への理解、職員のストレス対策、虐待事案が発生した場合の迅速な報告体制の整備などに取り組んでいる。

8. 苦情処理

苦情相談窓口の設置により苦情に対しての対応を円滑・円満に行う事ができ、苦情の解決、再発の防止に努めた。

9. リスクマネジメント

緊急事態発生時は入居者の家族、市町村に迅速に連絡を行うとともに、事故後はその入居者、家族に対して職員一同誠意を持って対応し、事故原因の究明と再発防止策を早急に検討、実施、事故防止、安全・リスク委員会を活用し、改善策の周知徹底を図る体制を整備した。

入居者の介護度の重度化、事故対策検討会議の定期的開催により1つ1つの事故対策を講じた事、ヒヤリハットによる要因分析等により事故が未然に防げるように努めた。

10. 職員の資質向上

職員の積極的な内部研修や外部研修（コロナ禍のため、オンラインによる研修に参加）の参加を図る事により、常に新しい情報や介護技術を習得し、職員の資質向上に努め、施設全体の介護サービスの質の向上に努めた。

11. 法令順守の徹底

権利擁護・人権研修の実施により、一人ひとりの意識にコンプライアンス精神や倫理を根付かせ、基本的人権を尊重し尊厳あるケアを目指すことに努めた。

12. 地域との連携・交流

前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症のため、ボランティアや実習生等の受け入れ、外出行事は中止した。そのために、地域との連携・交流については行えていない。

13. 運営推進会議の開催

令和3年度も新型コロナウイルス感染症流行で、入居者への感染を抑えるために施設内への立ち入りは制限した。そのために運営推進会議は年間を通して非開催となった。それに伴い2ヶ月に一回、間接的に文書での活動状況を報告し、必要な要望・助言等を頂けるように努めた。

今後も入居者、家族との信頼関係の構築に努め、かつ職員の質の向上、個人を尊重した介護の統一により、入居者が安心して楽しく生活してもらえるよう努めたい。

以上

地域密着しがわ園

月 日	行 事	参加者数
12月1日	お誕生日会	17名
12月13日	ぴゅあカッтサーブス	9名
12月22日	クリスマス会	20名
1月7日	お誕生日会	14名
1月17日	ぴゅあカッтサーブス	10名
2月2日	お誕生日会	18名
3月2日	お誕生日会	15名
3月14日	ぴゅあカッтサーブス	11名

在所期間別状況表

2022/04/16 11:53:24

1 / 1

基準日 : 令和04年03月31日

地域密着特別養護老人ホーム
きしがわ園

サービス種類: 全て

在所年数	男性	女性	合計
0 ~ 5	5 名	11 名	16 名
5 ~ 10	1 名	3 名	4 名
10 ~ 15	0 名	0 名	0 名
15 ~ 20	0 名	0 名	0 名
20 ~ 25	0 名	0 名	0 名
25 ~ 30	0 名	0 名	0 名
30 ~ 35	0 名	0 名	0 名
35 ~ 40	0 名	0 名	0 名
40 ~ 999	0 名	0 名	0 名
計	6 名	14 名	20 名
平均在所期間	3 年 8 ヶ月 (1359.0 日)	3 年 1 ヶ月 (1141.0 日)	3 年 3 ヶ月 (1206.0 日)

入所／退所狀況年間集計一覽表

対象年度 .. 令和03年度

サービス種類：全て

2022/04/16 11:55:46
1 / 3

地域密着特別養護老人ホーム

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所前状況	居宅	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人福祉施設	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護療養型医療施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症対応型共同生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入所前状況の合計	0	2	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	5

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所理由	介護者不在	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	家庭不和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	公的理由	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護困難	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
	施設転園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	独居	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	入所理由の合計	0	2	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	5

[illegible]

入所／退所狀況年間集計一覽表

対象年度
：
令和03年度

サービスクラスの種類…全

2022/04/16 11:55:46
2 / 3

地域密着特別養護老人ホーム

[illegible]

入所／退所状況年間集計一覧表

2022/04/16 11:55:46
3 / 3

対象年度 : 令和03年度

地域密着特別養護老人ホーム
きしがわ園

サービス種類: 全て

分類名	区分名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
退所後状況	介護療養型医療施設入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護医療院入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	退所後状況の合計	0	2	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	5

年齢階層別利用者状況表

2022/04/16 12:05:26

1 / 1

実績期間 : 令和03年04月01日 ~ 令和04年03月31日

地域密着特別養護老人ホーム
きしがわ園

基準日 : 令和04年03月31日

サービス種類 : 全て

年齢	男性	女性	計
65才未満	0	0	0
65～70	0	0	0
70～75	2	0	2
75～80	0	1	1
80～85	3	1	4
85～90	1	7	8
90～95	0	7	7
95～	1	2	3
合計	7	18	25
平均年齢	82才0ヶ月	89才3ヶ月	87才3ヶ月

要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2022/04/16 11:59:02
1 / 2

対象年度： 令和03年度 出力形式： 実人数 サービス種類： 全て 地域密着特別養護老人ホーム きしがわ園

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	男	1	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	19
	女	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	29
	計	4	4	5	5	5	4	4	4	4	3	3	3	48
要介護 4	男	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	49
	女	5	4	4	4	4	4	5	5	4	4	4	4	51
	計	10	8	8	8	8	8	9	9	8	8	8	8	100
要介護 5	男	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	5
	女	6	9	7	7	7	8	7	7	8	8	8	8	90
	計	6	10	8	7	7	8	7	7	8	9	9	9	95
総合計 (人)	男	6	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	74
	女	14	16	14	14	14	14	14	14	14	14	14	14	170
	計	20	23	21	20	20	20	20	20	20	20	20	20	244

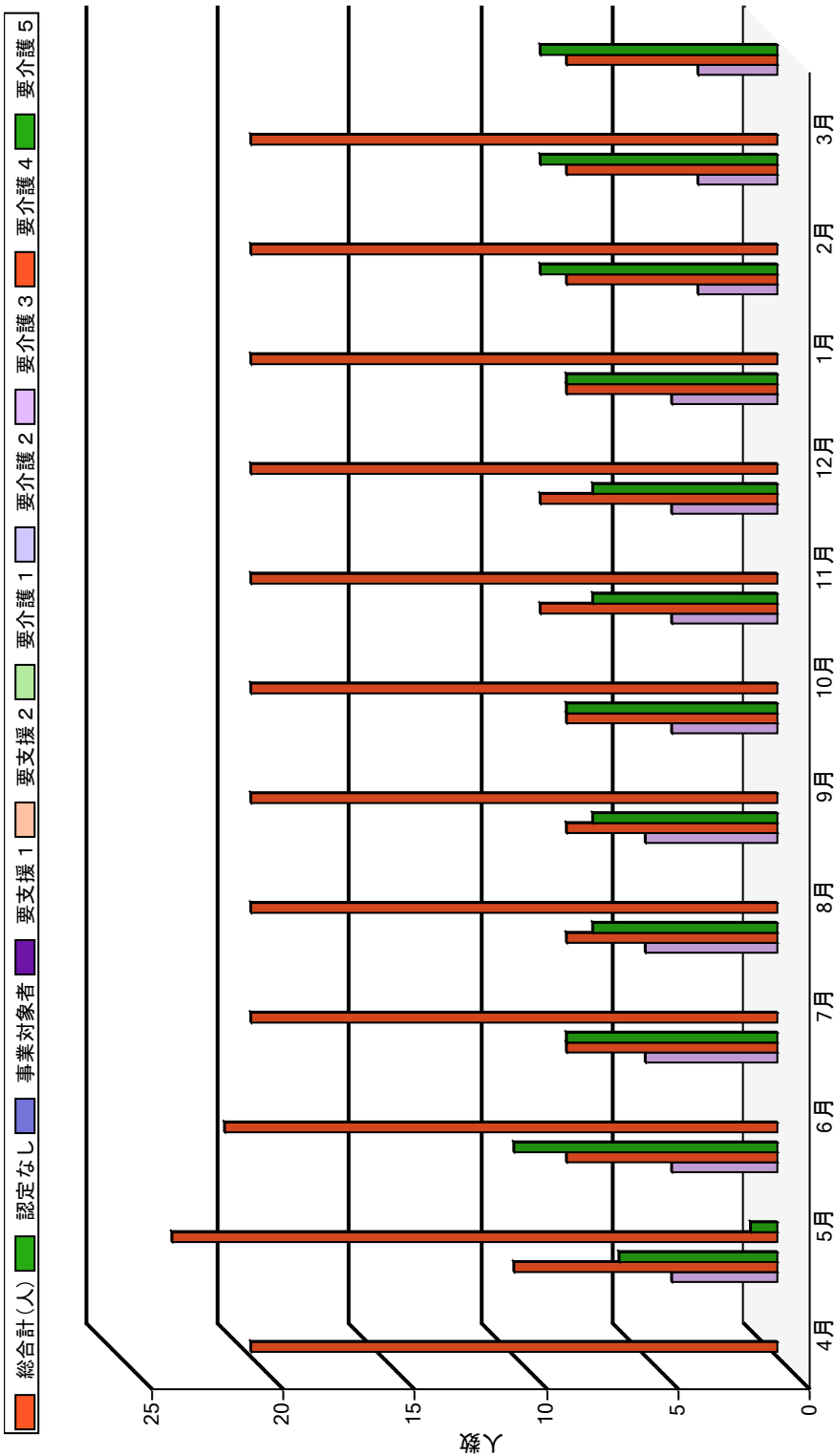
(注1) 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

対象年度： 令和03年度

出力形式： 実人数

サービス種類： 全て



利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2022/04/16 12:06:39
1 / 2

対象年度：令和03年度

地域密着特別養護老人ホーム
さがわ園

サービス種類：全て

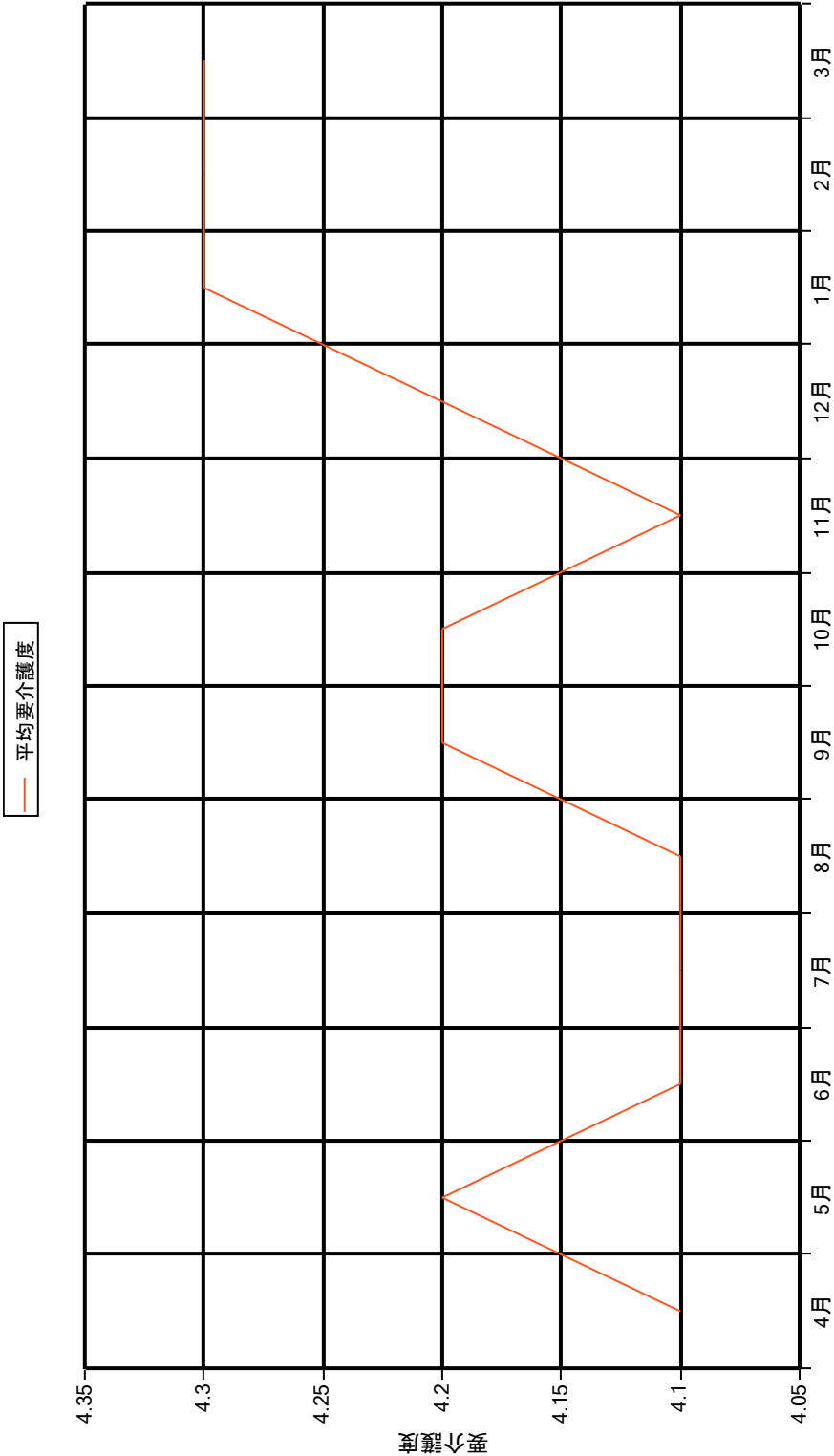
	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	3.8	4.0	3.8	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	4.0	4.0	4.0	3.8
	女	4.2	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.4	4.3
	平均	4.1	4.2	4.1	4.1	4.1	4.2	4.2	4.1	4.2	4.3	4.3	4.3	4.2

（注1）該当月末日時時点で有効な要介護度より算出しています。（注2）小数点以下第2位を四捨五入しています。

利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

対象年度：令和03年度

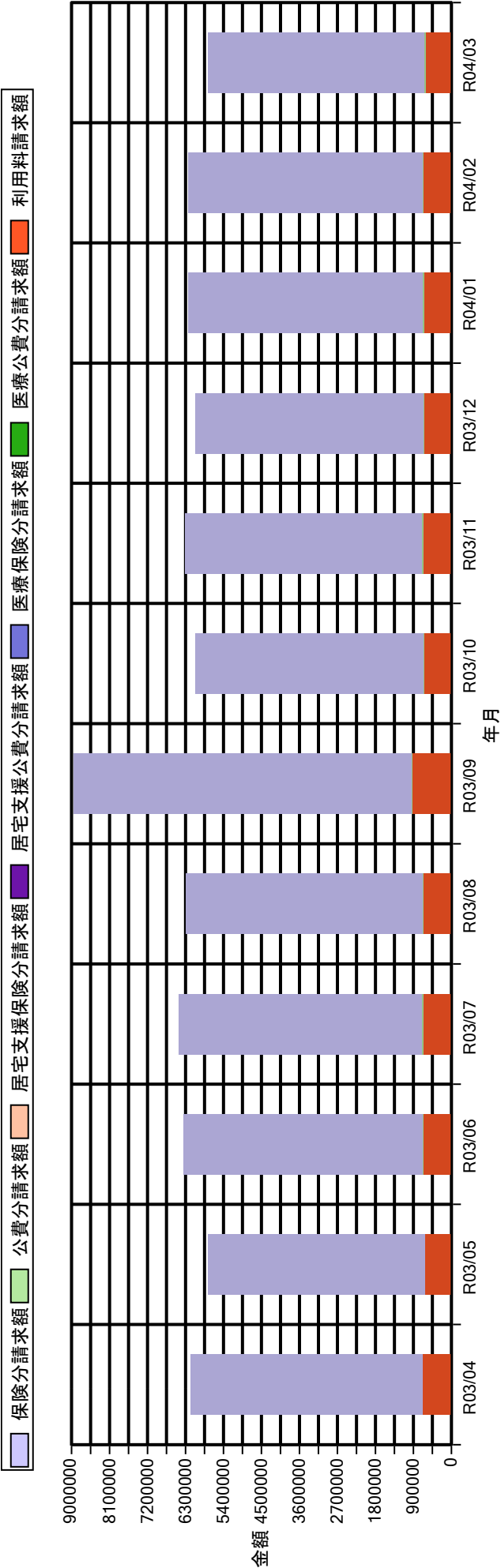
サービス種類：全て



年間請求分析

対象期間： 令和03年04月 ～ 令和04年03月
集約条件： 請求年月

地域密着特別養護老人ホームさがわ園



令和 3 年度 事業報告書

きしがわ園ショートステイサービス
第 2 きしがわ園ショートステイサービス

令和3年度 きしがわ園ショートステイサービス 事業報告書

1.令和3年度目標額	78,440,000	円
令和3年度達成額	75,470,645	円
	96.2%	

2.目標未達成について

令和3年度は新規利用者は36名だった。ロングショート利用者はR4年3月時点では8名である。ただ障害者ショートのロング2名があり、計10名である。障害ショートロングは単価が高齢者より低いという短所があるが、空床を稼働でき安定した収入が得られる長所がある。ロング利用から入所される方が多く、迅速に空床を埋める事が出来なかった。

今後は、定期利用者を新規獲得することで稼働率を上げていく。入所前提ロング利用者を6~7割程度確保しながら稼働を安定させ、入所が空けば入所へスムーズに繋がれるようにしていく。

稼働低下については、新型コロナ対策下において、感染対策によるコスト増大や、利用控えが一部影響していると考えられるが、ショートステイサービスにおいては介護者の不在などで逆に利用希望が増えることもある為、感染対策を徹底しながら、個別のケースに出来るだけ対応していく事が重要となる。

また、地域に根差した施設運営に取り組んでいくことや困難事例等の受け入れにより、信頼できる施設としての確立、利用の窓口である介護支援専門員との密な連携により、紀の川市全域および周辺自治体での相談窓口となれることを目標にしていく。

3.事業計画の実施について

(1) 食事サービス

全職員による検食の実施で日頃の食事の味付けや温度、量などを評価を行っている。また、委託業者の管理栄養士と当施設管理栄養士との日々の連携と毎月1回の給食会議において現場からの意見を吸い上げることで、より良い食事の提供に取り組んでいる。また、慢性的な疾患を抱える様々な利用者に対して管理栄養士の指導に基づいて低栄養や脱水症状にならないように健康状態に合わせて調理方法を工夫し、嗜好メニューを取り入れるように連携を図った。一人ひとりの利用者の好みに合わせた嗜好品や差し入れの持ち込みに対するケアも実施できた。

(2) 家族との連携

新型コロナ禍にあって少しコミュニケーションに欠けた部分もあり、契約時のサービス内容・料金等の説明を丁寧に行い、安心感を持って利用できるよう心掛けた。また、送迎時毎に利用状況等の説明を行い、普段家族様には見えない施設での状況を説明するなどのコミュニケーションをさらに積極的にとり、信頼関係を構築できるよう努めた。

(3) 機関・他事業所との連携

包括センター・居宅介護支援事業所のケアマネ等からの相談に対して迅速かつ丁寧に対応し、受け持ち利用者のショート利用に対応した。また、実績等の報告で直接事業所へ訪問し、担当者として“顔が見える関係”作りに努めて事業所のPRを行い紹介しやすい事業所としての存在感を示した。

家族・機関・他事業所との連携に関しては、新型コロナ対策下においてはより一層の信頼関係構築に努める。

(4) 身体拘束ゼロ

身体拘束防止委員会の開催で身体的な拘束以外にも心理的な拘束である“スピーチロック”について職員へのアンケート実施し、現状と今後の課題についての検討を行い、心理的拘束を無くすことへの取り組みを行った。また、定期的な研修、ミーティング等での職員への周知徹底にて、引き続き身体・心理的拘束ゼロを目指していく。

(5) 苦情処理

苦情については、ケアの内容に対するものや相談や説明時の対応についてのものがあつた。双方のコミュニケーションの行き違いや、利用者側の思い違いが原因の一端でもあり、一連のショートステイ利用時での支援方法検討と改善を行なった。また担当ケアマネジャーへの相談・協力依頼を含めて迅速・適切に対応した。結果として、事業所内外での当事者同士の話し合いや対応にて問題解決に結びつけ、また、職員に対しても指導やフォローも行った。今後も同じ苦情を繰り返すことが無いように指導やフォローを継続していくと共に、職員のどのような言動が利用者・家族に心理的に受け取られるのかを意識できるように目指していく。

(6) リスクマネジメント

事業所内で起こりうる利用者の事故等を未然に防ぐために、事故防止委員会を設置し、定期的な委員会を開催し、委員会で出た案に基づいて事故報告書の検証を通してミーティングでの職員への共有化を図り、防止に取り組んだ。
PDCAを活用したリスク管理の見直しや、センサー等のテクノロジーの活用も課題である。

(7) 職員の資質向上

法人理念及び経営方針の周知へ向けた取り組みを実施し、共通理解を徹底している。また、各専門職資格取得奨励と施設内勉強会・研修を継続的に実施。そして外部勉強会・研修会等への積極的参加を促した。日々のミーティング等でサービスやマナーの向上を目指し、利用者本位の介護の質を高めるように取り組んだ。

(8) 法令順守、及び高齢者権利擁護、虐待防止の徹底

認知症研修や人権研修に参加し、職員の知識向上を図った。また各委員会を通じて周知徹底を図り、利用者の人権を尊重したケアが出来た。

以上

要介護度別利用実人数集計

2022/04/30 12:33:58

1 / 1

実績期間 : 令和03年04月 ~ 令和04年03月

きしがわ園ショートステイサービス

基準日 : 令和04年03月31日

サービス種類 : 全て

要介護度区分	男	女	計
認定なし	0	4	4
事業対象者	0	0	0
要支援 1	0	1	1
要支援 2	0	0	0
要介護 1	1	7	8
要介護 2	3	16	19
要介護 3	15	11	26
要介護 4	7	7	14
要介護 5	3	7	10
合計	29	53	82

要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

2022/04/30 12:29:52
1 / 2

対象年度： 令和03年度 出力形式： 延べ人数 サービス種類： 全て きしがわ園ショートステイサービス

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	女	15	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21
	計	15	0	6	14	0	0	0	0	0	0	0	0	35
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
	計	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4
要支援 2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
	計	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12
要介護 1	男	8	8	24	15	8	8	11	12	22	20	0	0	136
	女	21	47	47	23	30	27	30	35	33	50	40	35	418
	計	29	55	71	38	38	35	41	47	55	70	40	35	554
要介護 2	男	0	0	0	0	0	0	21	38	33	10	6	9	117
	女	49	85	78	117	118	123	114	122	144	176	163	153	1,442
	計	49	85	78	117	118	123	135	160	177	186	169	162	1,559
要介護 3	男	156	132	92	91	96	111	119	99	102	89	116	143	1,346
	女	90	58	79	82	78	67	75	33	50	43	29	69	753
	計	246	190	171	173	174	178	194	132	152	132	145	212	2,099
要介護 4	男	11	31	30	31	37	51	64	39	34	22	0	4	354
	女	41	47	46	50	25	22	22	8	0	0	5	7	273
	計	52	78	76	81	62	73	86	47	34	22	5	11	627
要介護 5	男	8	11	10	13	11	11	10	12	10	11	10	15	132
	女	83	87	64	63	62	60	41	40	48	36	36	62	682
	計	91	98	74	76	73	71	51	52	58	47	46	77	814
総合計 (人)	男	183	182	156	164	152	181	225	200	201	152	132	171	2,099
	女	305	330	320	335	313	299	282	242	275	305	273	326	3,605
	計	488	512	476	499	465	480	507	442	476	457	405	497	5,704

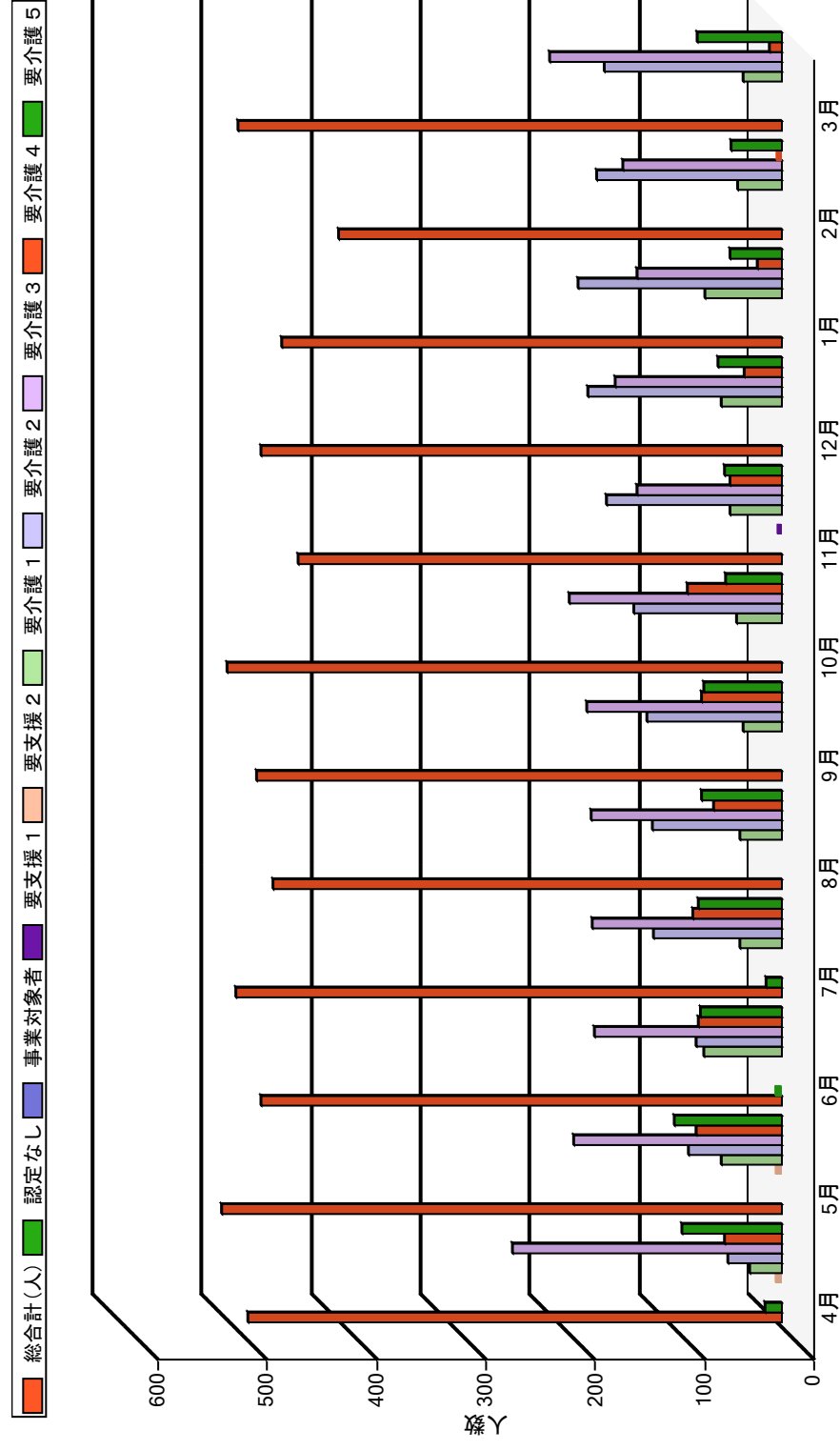
(注1) 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

要介護度別利用者数（スケジュール）（棒グラフ）

対象年度： 令和03年度 出力形式： 延べ人数

サービス種類： 全て

老しがわ園シヨートステイサービス



利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2022/04/30 12:26:02
1 / 2

対象年度：令和03年度

さがわ園シヨーステイサ-
ビス

サービス種類：全て

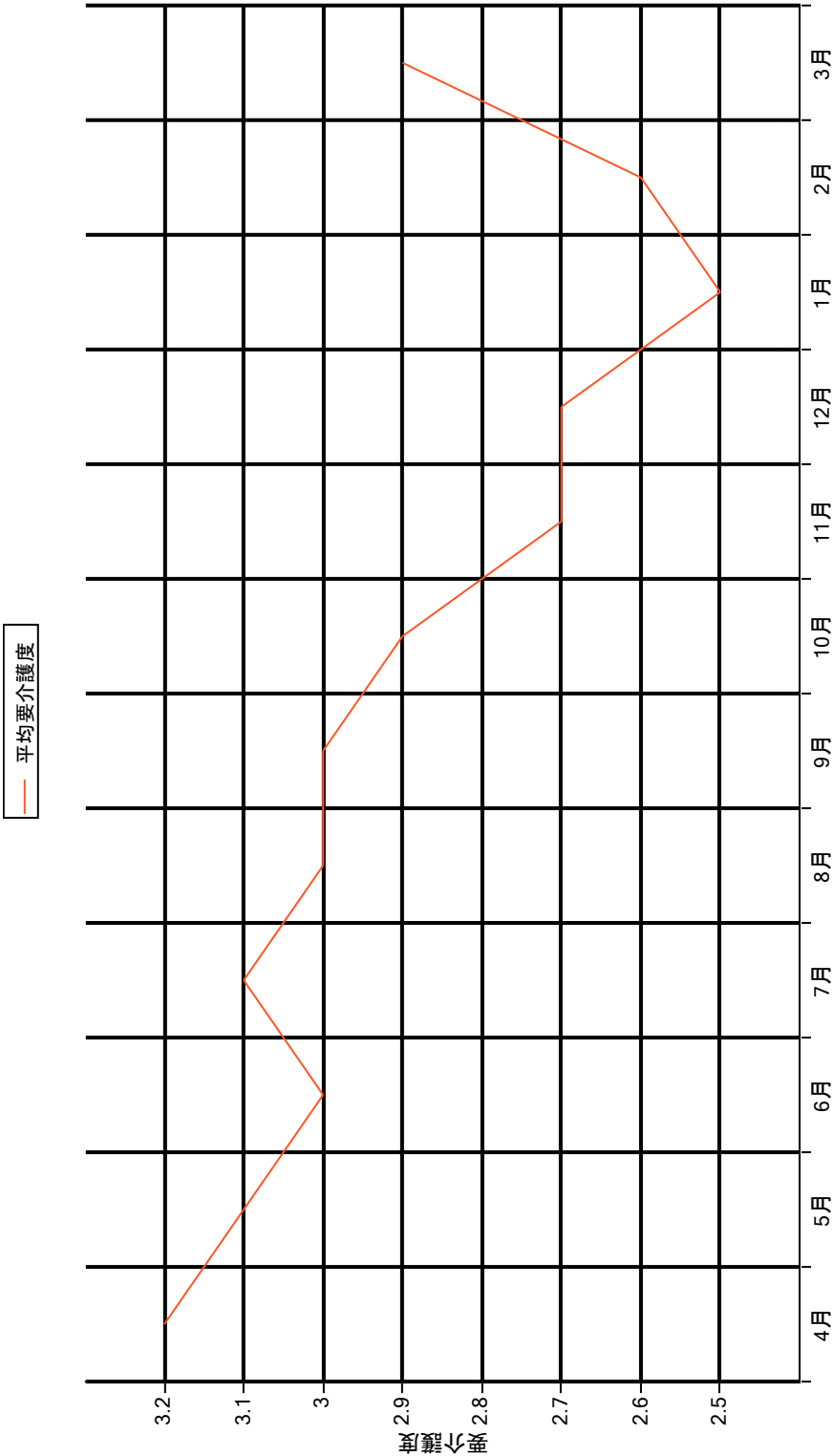
	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	3.1	3.2	3.0	3.3	3.3	3.3	3.2	3.0	2.9	3.0	3.1	3.1	3.1
	女	3.3	3.1	3.0	3.0	2.9	2.9	2.8	2.5	2.6	2.3	2.4	2.7	2.8
	平均	3.2	3.1	3.0	3.1	3.0	3.0	2.9	2.7	2.7	2.5	2.6	2.9	2.9

（注1）該当月末日時時点で有効な要介護度より算出しています。（注2）小数点以下第2位を四捨五入しています。

利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

対象年度：令和03年度

サービス種類：全て



令和 3 年度 事業報告書

デイサービスセンターきしがわ園

令和3年度デイサービスセンターきしがわ園事業報告書

1. 3年度達成額：37,918,250円

2. 3年度目標額：55,296,000円

3. 達成率：68.6%

4. 目標未達成について

新型コロナウイルス感染症予防のため、一時利用中止されている方の継続、ご利用者・職員又は関係者のコロナ感染者疑いが数回あり、その都度、利用を控えられる方が多く、営業半日中止になることもあり利用人数の低迷となった。また、身体機能低下により軽度→中度→重度化となり、転倒による長期入院が多く、退院後はショートステイ利用増・ロングショートステイによる利用中止が稼働率低下の要因である。介護度や利用回数の下降、9月からの中重度ケア体制加算の取り下げもあり目標額を大幅に下回った。新規獲得については、相談内容により受け入れが困難(看護体制)あり、契約に繋がらなかったこと。新型コロナウイルス感染による不安により、集団環境の場には行けないとのことで体験(2名)が保留となっている。

5. 事業計画の実施について

1、通所介護事業・介護予防通所介護事業・日中一時支援事業（障害サービス）。

2、年末年始を除く月曜日から土曜日、祝日の事業の実施。

5月より、一日あたりの定員30名→25名とする。

3、介護支援専門員の作成する居宅サービス計画を基に、通所介護計画書及び通所介護予防計画書を作成し、利用者一人ひとりの身体状況・精神状況やニーズを把握した上で、そのサービスが適切かつ個別的に居宅サービス計画に沿ったサービス提供ができた。その結果、プロセス評価・結果評価ができ、見直しを行い再アセスメントができた。生活機能向上連携では、専門職の指導により行い評価に繋がった。

4、利用者様のご家族にとっても心身のゆとりが持てる時間を提供でき、またご家族が安心して利用者様を当事業所に預けられるよう、ご家族に対しても常日頃から積極的にコミュニケーションをとる事で、更に当事業所と利用者・ご家族様との良好な信頼関係を築き、お互い協力し合える環境を作るように努めた。
ご家族の急な利用日や時間変更にも迅速に対応した。

- 5、 一括したレクリエーションだけでなく、選択性のレクリエーションを取り入れることで利用者様のニーズに応じたレクリエーションを行い、音楽療法・介護体操・作業療法を加えることで自立支援に向けた。コロナ禍の中、四季折々の行事など行い、他者との交流の場を提供することで気分転換して頂いた。(新型コロナウイルス感染対策考慮の上、地域のボランティアの活用及びクッキングは中止)
- 6、 利用者様の自立支援に向けて、利用者毎の困難な部分を把握して作業療法を実施し、職員による歩行訓練・集団体操を積極的に行うことができた。専門分野では、貴志川リハビリテーション病院と連携をし生活機能連携向上加算も算定しており、理学療法士による機能訓練を行うことができた。(コロナ感染状況に応じての実施) また、低栄養状態の改善に向け食事形態などの考慮など栄養士や職員、ケアマネジャーやご家族とも連携し栄養改善に努めています。また嗜好調査も行い、食事の提供もさせて頂いています。利用者様一人ひとりに合った口腔ケアは実施できていますが、自宅でも適切な口腔ケアができるよう支援や指導を努めた。
- 7、 通所介護事業所の職員としての専門性を高める為、またより良いサービスを提供できるよう情勢に合わせ、外部のオンライン研修・内部研修に積極的に参加し、職員の資質向上に努めた。
- 8、 事故対応については迅速に対応し、事故を回避する為に報告書等を作成し、報告内容を基に職員間でPDCAサイクルを活用し、利用者様やご家族の信頼回復に努めた。危険予知トレーニングなどの勉強会内容の再確認を行い、リスクマネジメント「介護中に起こり得る事故をあらかじめ予測しておくことで、可能な限り未然に防ぐこと」の徹底に努めるようにした。
- 9、 デイサービスの今後の展開について
生活機能訓練向上加算の算定。「時間短縮」「入浴のみ」の利用も積極的に受け入れ顧客数の獲得を目指していますが、数値的目標管理と適切なコスト管理の推進、稼働率アップのための取り組みを行うためにも、イベントなど一過性にならないように行い、社会資源を活用した余暇活動を企画して心身機能の維持向上を図れるよう、組織内の連携及び業務内容の検討・見直しを行い、介護・予防の新規利用者の発掘と獲得に努めていく。また、ご利用者家族様からのご紹介により新規獲得もあり、ご利用者・ご家族とのコミュニケーションも大切にしていく。

年 間 行 事 表

デイサービスセンターきしがわ園

	行 事	場 所	実 施 日
4月	書道デッサン	デイフロアー	1日(木)～3日(土)
	お花見会	デイフロアー	5日(月)
	介護体操	デイフロアー	8日(木)19日(月)
	音楽療法	デイフロアー	13日(火)～23日(金)
5月	書道デッサン	デイフロアー	3日(月)～5日(水)
	介護体操	デイフロアー	10日(月)
	音楽療法	デイフロアー	15日(土)
	クラフト	デイフロアー	20日(木)25日(火)31日(月)
6月	音楽療法	デイフロアー	2日(水)14日(月)
	介護体操	デイフロアー	8日(火)25日(金)
	書道デッサン	デイフロアー	10日(木)～12日(土)
	クラフト	デイフロアー	17日(木)21日(月)29日(火)
7月	書道デッサン	デイフロアー	5日(月)～7日(水)
	介護体操	デイフロアー	9日(金)
	クラフト	デイフロアー	13日(火)22日(木)26日(月)
	音楽療法	デイフロアー	15日(木)
8月	夏祭り	デイフロアー	2日(月)
	書道デッサン	デイフロアー	5日(木)～7日(土)
	クラフト	デイフロアー	12日(木)16日(月)24日(火)
	音楽療法	デイフロアー	23日(月)
	介護体操	デイフロアー	31日(火)
9月	書道デッサン	デイフロアー	6日(月)～8日(水)
	音楽療法	デイフロアー	10日(金)
	クラフト	デイフロアー	14日(火)16日(木)27日(月)
	敬老会	デイフロアー	20日(月)
10月	書道デッサン	デイフロアー	4日(月)～6日(水)
	音楽療法	デイフロアー	7日(木)
	カラオケ大会	デイフロアー	13日(水)
	クラフト	デイフロアー	19日(火)25日(月)28日(木)
	介護体操	デイフロアー	23日(土)
11月	書道デッサン	デイフロアー	4日(木)～6日(土)
	音楽療法	デイフロアー	8日(月)
	クラフト	デイフロアー	11日(木)23日(火)29日(月)
	運動会	デイフロアー	17日(水)
	介護体操	デイフロアー	26日(金)
12月	作業療法	デイフロアー	2日(木)
	書道デッサン	デイフロアー	6日(月)～8日(水)
	ちぎり絵	デイフロアー	9・13・17・21日(木月金火)
	クリスマス会	デイフロアー	24日(金)
	年納(歌唱会)	デイフロアー	30日(木)
1月	お正月遊び	デイフロアー	4日(火)5日(水)
	書道デッサン	デイフロアー	6日(木)～8日(土)
	戎祭り	デイフロアー	10日(月)11日(火)
	クラフト	デイフロアー	17・25・26日(月火水)
	新年会	デイフロアー	19日(水)24日(月)
	リズム体操	デイフロアー	20日(木)
2月	節分(豆まき)	デイフロアー	3日(木)
	書道デッサン	デイフロアー	7日(月)～9日(水)
	クラフト	デイフロアー	10・14・15・25日(木月火金)
	脳トレ体操	デイフロアー	8日(月)18日(木)
	作業療法	デイフロアー	28日(月)
3月	書道デッサン	デイフロアー	3日(木)～5日(土)
	作業療法	デイフロアー	7日(月)
	カラオケ大会	デイフロアー	8日(火)24日(木)
	クラフト	デイフロアー	14日～18日(月～金)
	脳トレ体操	デイフロアー	23日(木)26日(土)30日(水)

※毎月の行事

書道、デッサン、クラフト

サービス別延べ回数人数集計

2022/05/02 07:41:34

1 / 2

実績期間 : 令和03年04月 ~ 令和04年03月

デイサービスセンター きしがわ園

サービス種類 : 通所介護

サービスコード	サービス内容	単位数	延べ回数	実人数	合計単位※
152142	通所介護 I 2 2 ・ 時減	309	55	2	16, 995
152144	通所介護 I 2 4 ・ 時減	390	2	1	780
152145	通所介護 I 2 5 ・ 時減	430	8	1	3, 440
152241	通所介護 I 1 1	368	5	4	1, 840
152242	通所介護 I 1 2	421	156	7	65, 676
152243	通所介護 I 1 3	477	2	1	954
152244	通所介護 I 1 4	530	7	5	3, 710
152245	通所介護 I 1 5	585	1	1	585
152246	通所介護 I 2 1	386	149	3	57, 514
152247	通所介護 I 2 2	442	124	6	54, 808
152248	通所介護 I 2 3	500	83	3	41, 500
152249	通所介護 I 2 4	557	100	5	55, 700
152250	通所介護 I 2 5	614	7	2	4, 298
152341	通所介護 I 3 1	567	1	1	567
152342	通所介護 I 3 2	670	12	4	8, 040
152343	通所介護 I 3 3	773	2	1	1, 546
152344	通所介護 I 3 4	876	4	3	3, 504
152345	通所介護 I 3 5	979	2	1	1, 958
152346	通所介護 I 4 1	581	784	13	455, 504
152347	通所介護 I 4 2	686	1, 303	15	893, 858
152348	通所介護 I 4 3	792	690	16	546, 480
152349	通所介護 I 4 4	897	878	13	787, 566
152350	通所介護 I 4 5	1, 003	153	3	153, 459
152441	通所介護 I 5 1	655	13	1	8, 515
152442	通所介護 I 5 2	773	1	1	773
152443	通所介護 I 5 3	896	11	2	9, 856
152444	通所介護 I 5 4	1, 018	25	2	25, 450
152446	通所介護 I 6 1	666	4	1	2, 664
154002	通所介護生活機能向上連携加算 II 1	200	415	52	10, 400
155301	通所介護入浴介助加算 I	40	3, 249	51	129, 960
155306	通所介護中重度者ケア体制加算	45	1, 248	49	56, 160

サービス別延べ回数人数集計

2022/05/02 07:41:34

2 / 2

実績期間 : 令和03年04月 ~ 令和04年03月

デイサービスセンター きしがわ園

サービス種類 : 通所介護

サービスコード	サービス内容	単位数	延べ回数	実人数	合計単位※
155612	通所介護送迎減算	-47	59	11	-2,773
156100	通所介護サービス提供体制加算Ⅱ	18	4,582	58	82,476
158300	通所介護令和3年9月30日までの上乗せ分	1	246	52	52
小計 (利用者 : 58名)			14,381	391	3,483,815
合計 (利用者 : 58名)			14,381	391	3,483,815

(注1) 合計単位は単位数×回数(月サービスは人数)で計算しており
実際の請求単位数と異なる場合があります。

サービス別延べ回数人数集計

2022/05/02 07:42:19

1 / 1

実績期間 : 令和03年04月 ~ 令和04年03月

デイサービスセンター きしがわ園

サービス種類 : 通所型サービス（独自）

保険者 : 302083 紀の川市

サービスコード	サービス内容	単位数	延べ回数	実人数	合計単位※
A61111	通所型独自サービス 1	1,672	59	3	5,016
A61121	通所型独自サービス 2	3,428	315	5	17,140
A64002	通所型独自サービス生活機能向上連携加算Ⅱ 1	200	65	8	1,600
A66107	通所型独自サービス提供体制加算Ⅱ 1	72	20	3	216
A66108	通所型独自サービス提供体制加算Ⅱ 2	144	45	5	720
A68310	通所型独自サービス令和3年9月30日までの上乗せ分	1	35	7	7
小計 (利用者 : 8名)			539	31	24,699
合計 (利用者 : 8名)			539	31	24,699

(注1) 合計単位は単位数×回数（月サービスは人数）で計算しており
実際の請求単位数と異なる場合があります。

年間要介護度別利用日数（折れ線グラフ）

2022/05/02 07:34:35
1 / 2

対象年度： 令和03年度 サービス種類： 通所介護

デイサービスセンター きしがわ園

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	8
	女	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	計	0	4	0	0	0	0	0	0	0	1	7	0	12
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 1	男	23	29	22	37	38	42	19	31	38	32	25	32	368
	女	43	52	46	50	53	51	53	54	49	54	34	42	581
	計	66	81	68	87	91	93	72	85	87	86	59	74	949
要介護 2	男	57	58	60	56	36	34	40	44	55	41	40	42	563
	女	82	83	78	94	99	101	100	102	84	81	78	101	1083
	計	139	141	138	150	135	135	140	146	139	122	118	143	1646
要介護 3	男	40	42	27	15	11	14	9	4	3	7	3	2	177
	女	51	50	52	52	43	53	58	61	50	34	44	63	611
	計	91	92	79	67	54	67	67	65	53	41	47	65	788
要介護 4	男	18	20	29	59	57	57	34	41	48	43	28	55	489
	女	57	50	47	52	45	44	51	40	37	39	35	30	527
	計	75	70	76	111	102	101	85	81	85	82	63	85	1016
要介護 5	男	0	0	9	9	9	7	12	12	8	0	0	0	66
	女	18	13	18	13	10	8	4	4	5	4	4	4	105
	計	18	13	27	22	19	15	16	16	13	4	4	4	171
総合計 （日）	男	138	149	147	176	151	154	114	132	152	124	103	131	1671
	女	251	252	241	261	250	257	266	261	225	212	195	240	2911
	計	389	401	388	437	401	411	380	393	377	336	298	371	4582

（注1） 該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

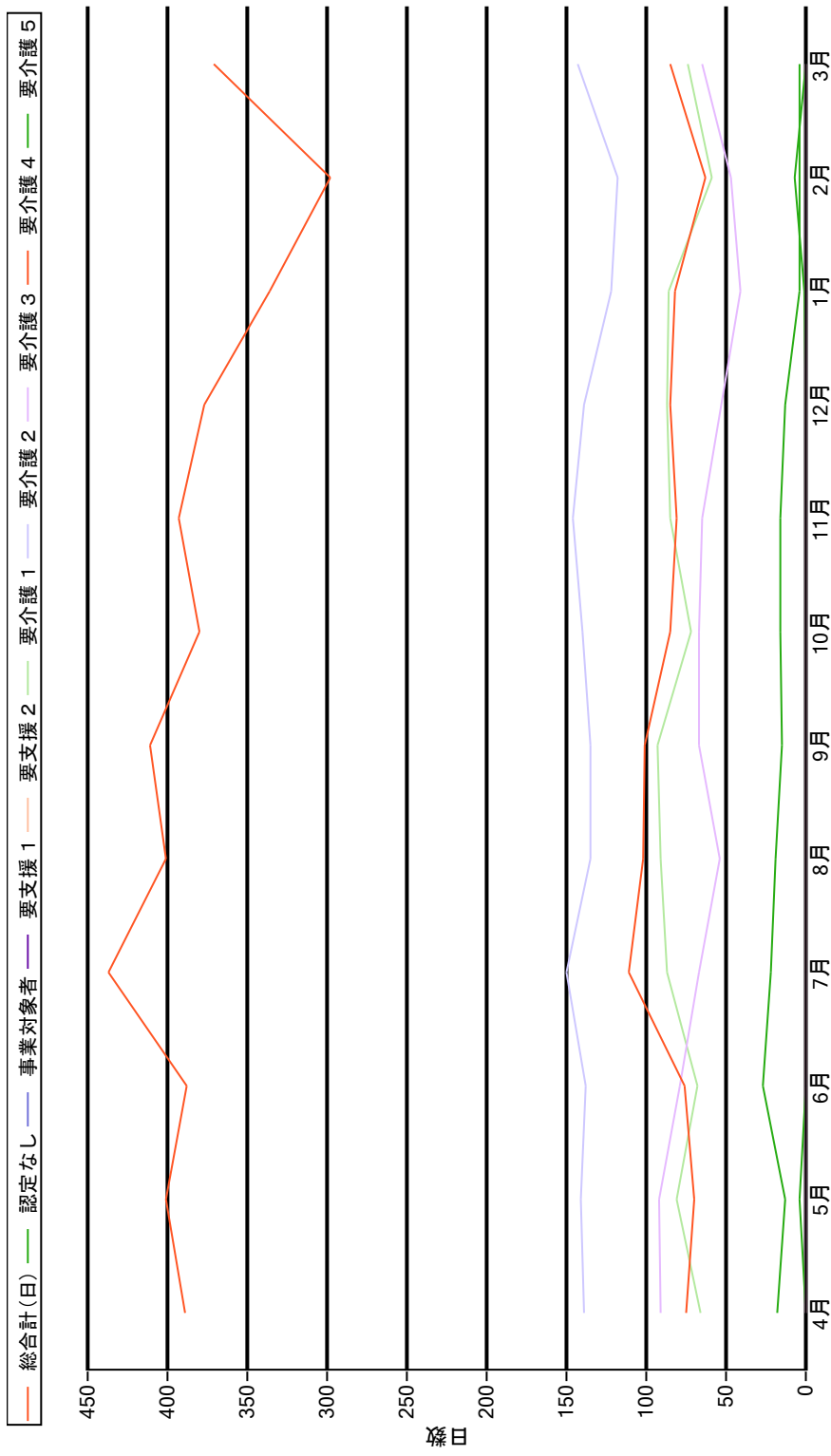
（注2） 退所日は日数に含まれません。

年間要介護度別利用日数（折れ線グラフ）

2022/05/02 07:34:35
2 / 2

対象年度：令和03年度 サービス種類：通所介護

デイサービスセンター きしがわ園



年間要介護度別利用日数（折れ線グラフ）

2022/05/02 07:36:56
1 / 2

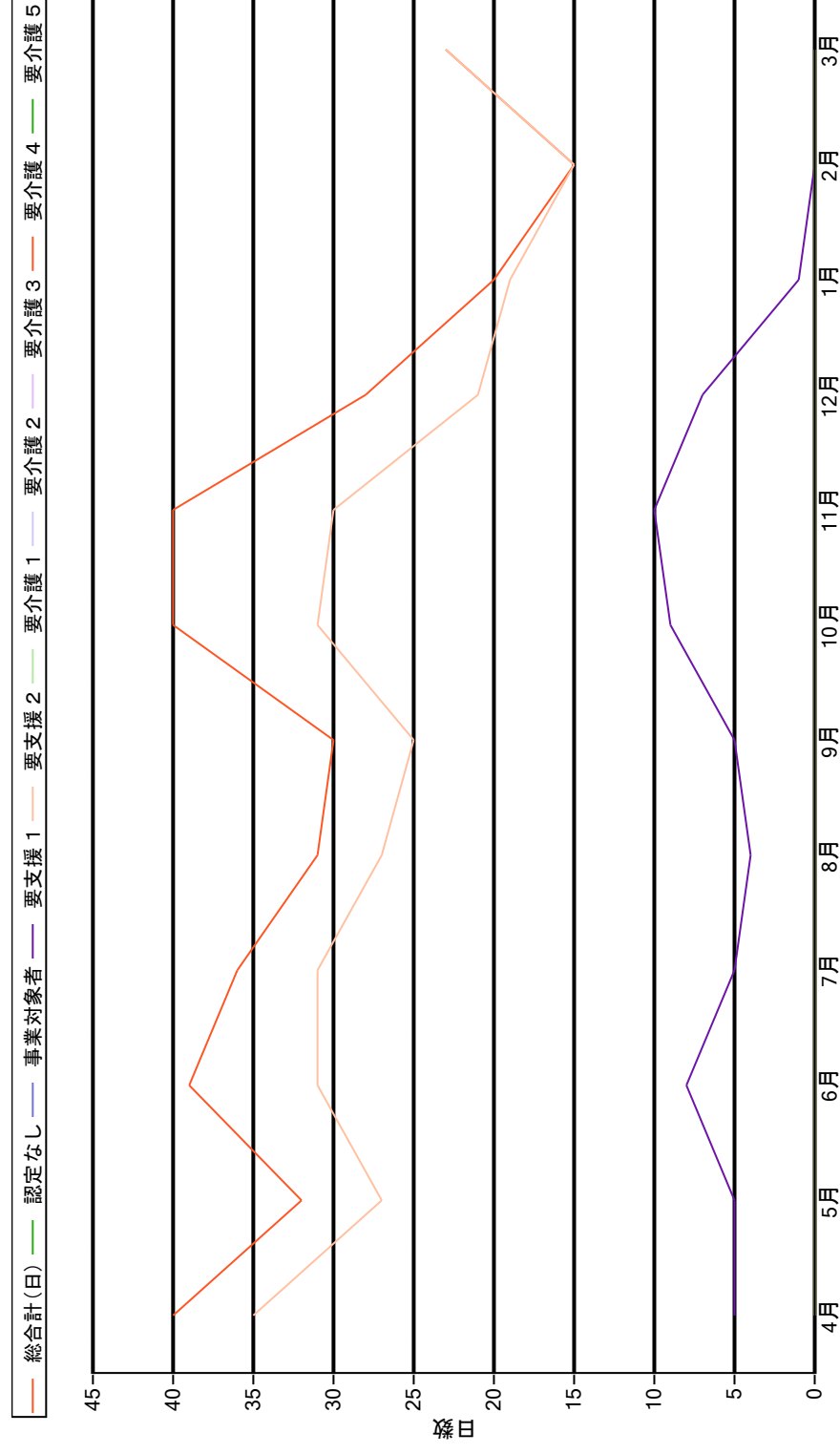
対象年度： 令和03年度 サービス種類： 通所型サービス（独自）

デイサービスセンター きしがわ園

要介護度	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認定なし	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業対象者	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	5	5	8	5	4	5	9	10	7	1	0	0	59
	計	5	5	8	5	4	5	9	10	7	1	0	0	59
要支援 2	男	9	8	9	8	8	9	9	8	9	8	7	9	101
	女	26	19	22	23	19	16	22	22	12	11	8	14	214
	計	35	27	31	31	27	25	31	30	21	19	15	23	315
要介護 1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 3	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 4	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護 5	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総合計 (日)	男	9	8	9	8	8	9	9	8	9	8	7	9	101
	女	31	24	30	28	23	21	31	32	19	12	8	14	273
	計	40	32	39	36	31	30	40	40	28	20	15	23	374

（注1）該当月末日時点で有効な要介護度より算出しています。

（注2）退所日は日数に含まれません。



利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2022/05/02 07:39:05
1 / 2

対象年度：令和03年度

デイサービスセンター きしがわ園

サービス種類：通所介護

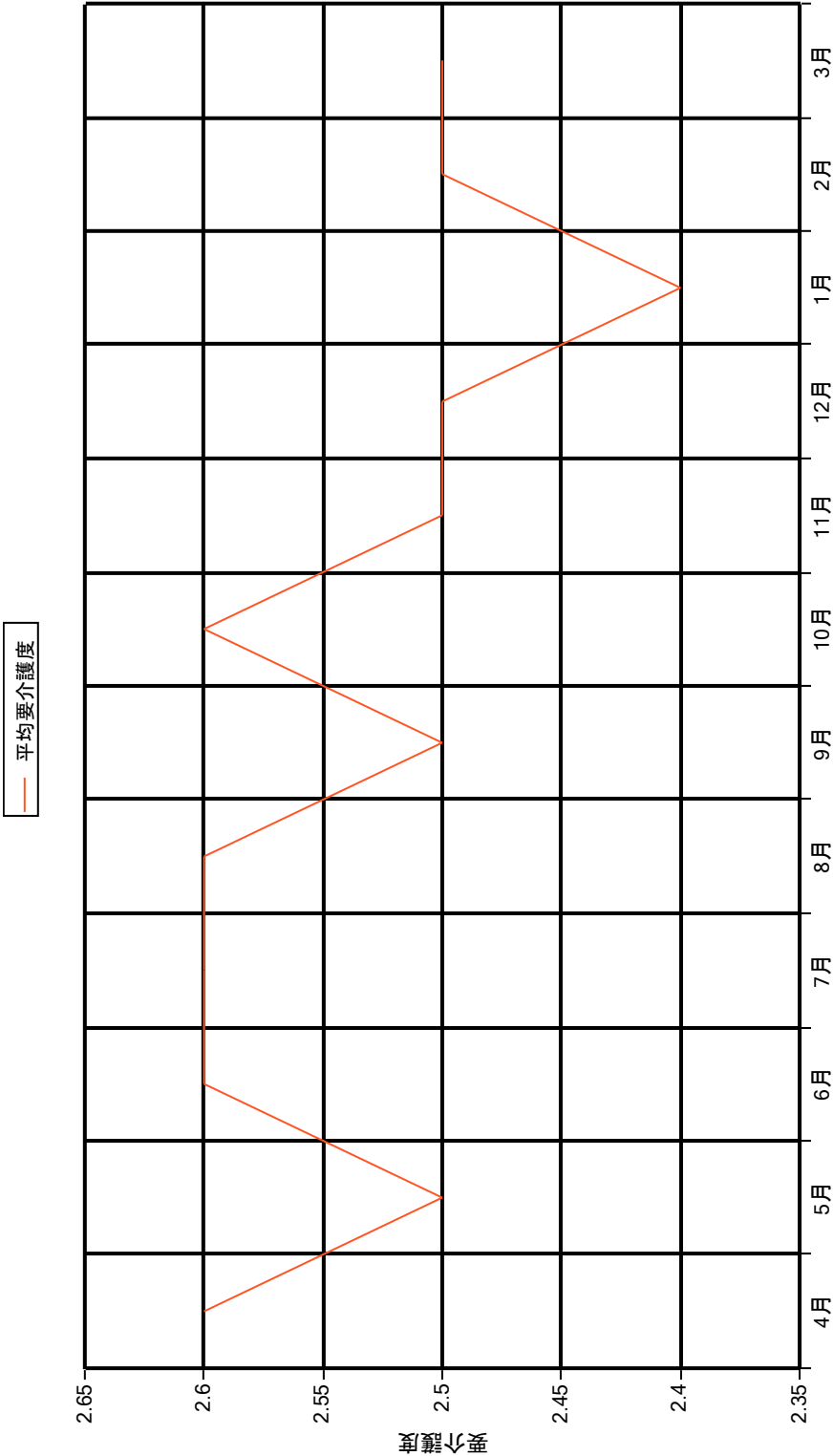
	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	2.4	2.4	2.6	2.7	2.8	2.7	2.8	2.7	2.6	2.5	2.5	2.6	2.6
	女	2.7	2.6	2.6	2.6	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.3	2.5	2.4	2.5
	平均	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.5	2.6	2.5	2.5	2.4	2.5	2.5	2.5

（注1）該当月末日時時点で有効な要介護度より算出しています。（注2）小数点以下第2位を四捨五入しています。

利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

対象年度：令和03年度

サービス種類：通所介護



利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2022/05/02 07:39:52
1 / 2

対象年度：令和03年度

デイサービスセンター きしがわ園

サービス種類：通所型サービス（独自）

	性別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均要介護度	男	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	女	0.9	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	0.8	0.9	1.0	1.0	0.9
	平均	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	0.8	1.0	1.0	1.0	0.9

（注1）該当月末日時時点で有効な要介護度より算出しています。

（注2）小数点以下第2位を四捨五入しています。

利用者平均要介護度（折れ線グラフ）

2022/05/02 07:39:52
2 / 2

対象年度：令和03年度

デイサービスセンター きしがわ園

サービス種類：通所型サービス（独自）

